

田味手糸織機材友會五彌富工場粉塵再發生の事

吉田 大 堀
齒齧會常務理事

昭和八年九月六日

分發第二式書

名古屋出張所 大 堀



Handwritten notes and a date stamp: 8.9.6, 85 1-2, and a signature.

法人協同會名古屋出張所

財團

昭和毛糸紡績株式會社彌富工場粉塵再發生の件

一 愛知縣海部郡彌富町五明蒲原一五九 昭和毛糸紡績株式會社彌富工場

一 粉塵發生日時 昭和八年九月六日午前五時

一 發生原因 舍母機人事係排斥

一 粉塵の經過

去る八月一日高野つぎ等五名の舍母解職に對して粉塵發生を見たが縣調停課の斡旋に依つて解決したが其の際の條件「寄宿舍員を親切に取扱ふこと」は何等實現されずとし九月四日殘留舍母三名（前同機首の際殘留せしもの）の首及び寄宿係十余名の解職の嘆願をなし、五日午後七時より寄宿係員小林悦次郎に交渉せしも解決せず六日午前二時同社工場長阿部莊吉氏に會見し嘆願したるも人事關係については考慮はしてゐるがその點については回答出來ずと返答したので六日午前五時より前番六三〇名中約七割四〇〇余名罷業に入つた。
かくて午後二時の交替時に於いて或はゼネストに入るやも計られない形勢